

職務経歴書

個人データ

項目	内容
氏名	河村 智之
GitHub	t-kawamura1
X	@kossari
Blog	ベーコンになります。
Zenn	tkawa01
Wantedly	t_kawa

職務要約

- 2021年11月、株式会社Sales Naviにソフトウェアエンジニアとして入社
 - 2年半の間、自社製品である営業組織向けSaaS「Sales Navi」の開発（詳細設計・実装・運用保守）に従事
 - チームメンバー・上司と綿密にコミュニケーションをとりながら日々の開発業務を遂行
 - より良い設計と実装を模索し、プロダクトの迅速な機能提供と品質向上に努めた

活かせる経験・知識・技術

- TypeScriptの型を活用したモデリング
- コンポーネント設計・状態管理に関する知見
- 漸進的なリファクタリングによるアプリケーションの機能改善
- 仕様策定前後のドキュメント作成
- 関数・クラス・コンポーネントの単体テスト

スキル

言語

名称	バージョン	実務使用 歴	スキル感
TypeScript	4.9	2年半	一番手足として扱える言語。型でモデリングを考えるのが楽しい
Java	17	数か月	コードリーディング・簡単なCRUDの実装ができる
HTML	Living Standard	2年半	日常業務に支障なし。a11y等の知見は少ない
CSS	3	2年半	Sass（SCSS）で実装ができる

フレームワーク

名称	バージョン	実務使用歴	スキル感
Angular	12-16	2年半	・ 1からのプロジェクト作成 ・ バージョンアップデート随時実施 ・ おおよその機能～最新機能まで扱える
Angular Material	12-16	2年半	ライブラリを活用したコンポーネント～ページ作成が可能
Spring Boot	17	数か月	コードリーディング・簡単なCRUDの実装ができる

テストフレームワーク

名称	実務使用歴	スキル感
Jasmine	2年半	実装とセットで単体テストを書いていたため、ひととおりの記述が可能
JUnit5	数か月	仕様は深掘りしていないが、見よう見まねで書けるレベル

その他業務で使用していたもの

- VSC : Git, GitHub
- インフラ : Docker, AWS, WSL2
- 開発手法 : アジャイル, スクラム
- ドキュメント : MkDocs, Docusaurus
- タスク管理 : Jira

実務以外で経験のあるもの

カッコ内はバージョン

- Vue.js (2)
- Ruby on Rails (5-6)
- Jest

職務経歴

2021/11 - 現在 [株式会社Sales Navi](#)（現職）

- セールスイネーブルメント（営業におけるナレッジの標準化、誰もが成果を出せるチームをつくる総合的な取り組み）を実現するSaaS「[Sales Navi](#)」の開発
 - アプリケーションの詳細設計・実装、運用保守を担当
 - フロントエンドをリードする立場として、以下の改善施策を立案・実施
 - TypeScriptにおける値クラスの欠点への代替策として、[Branded Type](#)を導入
 - 未整備だったエラーハンドリングの方針を策定し、簡易な[Result型](#)を導入
 - [軽量DDD](#)に陥っていたアーキテクチャを見直し、層ごとの役割を再規定・不要なパターンを廃止
 - バックエンドAPIとの疎通確認やエラーケース検証のため、[Mock Service Worker](#)を導入

- フレームワークのアップデートを随時実施し、その手順をドキュメント化

2016/4 - 2021/3 京都市役所

- 建築職として以下の業務を通じ、歴史都市・京都のまちづくりに貢献
 - 2016/04 - 2018/03 建築指導課
 - 市民・事業者間の建築紛争調整・調停
 - 建築協定を活用した住民主体のまちづくり支援・連絡協議会運営
 - 2018/04 - 2021/03 景観政策課
 - 景観法・条例に基づく建築物のデザイン誘導・認定
- 日々の窓口・電話応対を通じ、多様な主体との意見調整・交渉方法を学ぶ

やりたいこと・興味のあること

- フロントエンドの深化
- バックエンドも習得していきたい
- 関数型プログラミングを学ぶ
- 対人スキルも向上させる（対顧客・社内マネジメント）
- よりよいチーム開発の模索

仕事のスタンス・大切にしている価値観

- 常に改善・向上を試みる
 - 過去の自分のコードよりもきれいに
 - 書籍等から学んだ手法を取り入れる
 - 言語やフレームワークの新機能を活用してより良い解決を目指す
- チームで開発を進める
 - 言語・フレームワークの新機能に関する知識共有
 - 新たに導入した設計や仕組みのドキュメント等での共有
 - チームで議論して仕事を進め、改善していく
- 仕事を楽しむ
 - 成長は喜び
 - 困難を挑戦と捉え前向きに取り組む
 - 自分の仕事で他者を楽しませたい